

委員を募集します（非正規雇用職員に関する委員会）

図書館の非正規雇用職員は全職員数の7割を超えています。その雇用の不安定さや待遇などは大きな問題です。この問題に取り組むため非正規雇用職員に関する委員会は6年前に発足し、現在8名の委員で活動を行っています。この度新たに2名の委員を募集します。

対象

- ・図書館（館種を問わず）で働く非正規雇用職員（臨時・非常勤職員、会計年度任用職員、委託・派遣・指定管理者で働く有期雇用）の方、もしくは非正規雇用職員の経験のある方。
- ・居住地は問いません。
- ・日本図書館協会の会員でなくても応募できますが、委員になっていただくことが決まった時点で入会してください。

活動内容

- ・非正規雇用職員の調査、全国図書館大会の分科会や非正規雇用職セミナーの開催、図書館基礎講座の開催など。
- ・月1～2回オンラインで会議を行います。

任期

- ・2027年3月まで（委員委嘱は1期2年ごとに行います。）

選考

- ・下記課題の作文により、委員会で選考を行います。
「私が非正規雇用職員に関する委員会に入りたいこと」
(400字以上)

応募

- ・氏名、図書館の勤務歴、連絡先（電話番号、メールアドレス）に上記作文を添えて、下記までメールで申し込みください。
日本図書館協会 非正規雇用職員に関する委員会
E-mail : kikaku★jla.or.jp （★を@に置き換えてください）

応募期限

- ・2023年8月31日（木）
- ・9月中に可否の結果をお知らせします。
- ・採用の場合は10月をめどに、手続きが済み次第、委員会活動に加わっていただきます。